



東京商工会議所 機関紙「東商新聞（2012年9月10日号）」 1面にて安否確認手段を全会員に広報

＜東商新聞概要＞

- 発行 毎月（10日、20日）
- 版型 タブロイド判（通常12頁）
- 発行部数 80,000部（通常号）
- 基本構成
 - 東京商工会議所の活動情報
 - 会員向け案内・通知
 - 東京商工会議所の事業案内
 - 経営情報
 - 会員企業広告
- 読者層
 - 東京商工会議所会員企業・団体
 - 国会議員、諸官庁、報道関係等オピニオンリーダー
 - 定期購読者（地区外企業、諸団体ほか）

「東商新聞」は、東京の主要企業の7割以上の経営トップをはじめ役員クラス、総務担当者が読者の中心を占める。掲載記事では、経営者インタビューや経済解説、東商事業ガイドなどの関心が高く、経営情報誌として活用されている。

震災時はむやみに移動しない! 家族等の安否確認に複数の手段を!

首都直下地震が発生した場合、火災や建物からの落下物等により危険な状態にさらされるだけでなく、人や車が道路にあふれることで救助・救急・消火・緊急輸送等、応急活動に支障が生じるため、「むやみに移動を開始しない」ことが必要です。安否確認手段にて家族等の安全を確認し、落ち着いて行動しましょう。発災時は電話等がつながりにくい状況が想定されるため、複数の手段で連絡を試みましょう。また複数の電話をお持ちの場合、どの電話番号を登録するかなど家族等で事前に決めておきましょう。

PUSH 171 ポイント 災害用伝言ダイヤル「171」を使う

被災地域の固定電話番号が必要です。電話番号を知っている人は誰でも伝言を開けますが、暗証番号を設定すれば、限られた方に伝言を残したり聞いたりすることもできます。

「171」をダイヤル	伝言をする	1→伝言を登録する電話番号(固定電話)を市外局番から入力→録音
	伝言を確認	2→伝言を確認する電話番号(固定電話)を市外局番から入力→伝言を再生

携帯電話の災害用伝言板を使う

ポイント 発災前にアドレスを登録すれば、利用時にお知らせメールを送ることができます。

自分の携帯電話の「災害用伝言板」にアクセス	伝言をする	災害用伝言板「登録」 状況をチェック、コメント入力
	伝言を確認	災害用伝言板「確認」 安否確認の相手の携帯番号を入力→伝言確認

相互に
検索
でき
ます



公衆電話を使う ソーシャルネットワークサービス(SNS)を使う

FacebookやTwitter、mixi等に登録し、被災時に情報収集を行うとともに、家族間等で安否を伝えるツールとして活用できます。Twitterであれば事前に地震情報を提供するアカウントをフォローしておくとう便利です。



災害用伝言板「web171」を使う

ポイント パスワードを設定し、限られた方に伝言を残したり聞いたりすることもできます。

「web171」にアクセス https://www.web171.jp/	伝言をする	規約に同意→伝言を登録する電話番号を市外局番から入力→伝言を登録
	伝言を確認	規約に同意→伝言を確認する電話番号を市外局番から入力→伝言を確認